

スローテンポ通信

第 68 号

2023年6月10日

発行:スローテンポ書店

〒323-0023 小山市中央町3-7-1 ロブレ地階

☎ 0285-32-7211

Eメール usagimokamemo@gmail.com

ブログ『うさぎもかめも』

<http://usagimokamemo.blog.fc2.com/>

◎ 今注目の本

○『難民からまなぶ世界と日本』

山村淳平著、解放出版社 2015年

1200円+税 ☆☆☆☆☆

難民に対する日本の政策や実態がわかりやすく書かれている。

難民を支援すべき存在と見てはならない。難民に対する処遇は、人が人をどう見るかを映し出す鏡であり、難民の隣人を守るができないなら、それは日本人の恥である。

◎ 参加するだけで、本を読みたくなる 本を読まない人の読書会

毎月第4土曜日午後3時~5時

本を紹介後、自由に話し合います。参加無料、準備不要、出入り自由、発言するしないも自由、とんでも発言歓迎!

次は2023年6月24日(土)

紹介する本は

『蟻の王様』栗林佐知

『吟醸掌篇』第4号(2022年)に掲載

☆☆☆☆☆

人との関わりが社会との接点であり、そこで人は学び成長する。

一人の女性が、幼少の頃から子育てするに至るまで、関わった人たちをどのように見てきたか、それが時を経るとどう変わるのかを語る。

他人思いで気配りの出来る人と、ちゃらんぼらんで自分勝手な人とは、どちらが成功するか。

今の日本では、悪いやつほど成功する。しかし、その成功は、本人にとって幸せかどうかはわからない。

では、幸せとはどういうものか。

一緒に考えてみませんか。

「なかよし作戦」で行こう!

幼稚園では、子どもどうし仲よくすることを教える。小学校低学年も続く。敵対するのではなく仲よしがいいに決まっている。

国際社会でも、強引に従わせるのはよくない。仲よしがいいに決まっている。

ところが現実には、力でものごとが決まる。人と人との争いも、国家間の戦争も紛争も、力のあるものが勝利する。

力があるとは、地位や財産に限らず人脈がある、知名度が高い、評判がよいなども含まれる。

強いものが弱いものを従える。強くなれば、何でもできる。だから強くなろうとする。

カネがあれば何でもできる。だからカネもうけに走る。

みんながそう思うから、競争になる。負けてはいられないから競争が激しくなる。

小学校も高学年になると、思いやりややさしさを教えるよりも競争心を刺激する。

競争に勝つには、相手より先に行かなければならない。早いもの勝ちだ。

時間が限られているから、効率優先だ。

競争に勝つためには、思いやりもやさしさも邪魔になる。競争に勝つことだけを優先する。

競争社会は、こうして人と人とを仲良くできなくさせる。

人々は、競争に勝つための情報を探し求める。今や競争も情報戦である。

何のために競争しているのかを考えることすらできない。考えたら競争に負ける。

ちまたには競争をあおる言葉が氾濫する。「価値ある人間になれ!」「価値のない人間になるな!」

若者たちは認められる人間になろうと必死だ。落ちこぼれないために、必死で認められようとする。

そうやって無意識のうちに人間をランク付ける。そのものさしは誰がつくったか?

勉強ができる子と勉強が苦手な子がいるのは当たり前だ。運動ができる子と運動が苦手な子がいるのも当たり前だ。

文章もコンピューターも、得意な人もいるし苦手な人もいる。いろんな人がいるのは当たり前だ。

ところが資本主義は、人間を一律に労働力+消費者とみなし、カネ儲けの勘定をする。

教育者や教育評論家、文科省の人たちは、社会が求める人材を育てるために教育プログラムをつくる。そうして市場の求めに応じた人間を市場に供給する。

そんな教育の結果、日本人は、餌ばかりを求める羊にされた。

羊どうしが仲よくなるとつるんでしまう。それを防ぐために、餌を制限し互いに競争させる。

文句を言ったら鞭で懲らしめ、従順な優等生にはご褒美を出す。そうやって、認められたい願望をとことん刺激する。

みんな仲良しがいいはずなのに、競争に駆り立てられれば、人は人につき合わなくなり考えなくなる。

受験戦争も就職戦争もなくし、どんな仕事もランク付けしない社会にしなければならない。

きっとそんなことは無理だと思うだろう。従順に飼いならされた人は、考えないからそう思う。

ヨーロッパに受験戦争はない。江戸時代に就職戦争はなかった。

みんなで仲よく話し合えば、知恵とアイデアがどんどん集まり、何でもできる。それが「なかよし作戦」だ。

世界のどこかで戦争が起こったら、「なかよし作戦」で仲裁に出かければ解決できるはずである。

戦争もケンカも双方失うものが大きい。主張が通るなら戦争もケンカもないに越したことはない。

そこを刺激すれば、どんな戦争もどんなケンカも仲裁できないものはない。要は知恵とアイデア次第である。(ブログより抜粋)



本好きも本嫌いも

本のよさを再発見する!

スローテンポ書店

小山駅西口 ロブレ地階

オープン: 火、木、土 13時~19時

祝日はお休みです。



日本を見つめ、世界を見つめ、自分を見つめる。本があなたを待っています。

☆どなたも歓迎! すろーてんぽ懇話会

課題解決型で話し合います。困りごとを出してください。困りごとがない人は幸せなのか? ただ考えないだけです。第2土曜日 午後3時~5時、参加無料。

☆すろーてんぽ文章教室

文章は最も正確なコミュニケーションツールです。自分で書いた文章を提出してください。本人にしか書けない文章に仕上げます。他人に読んでもらえば、考えが整理、点検され、独りよがり避けられます。その過程で自分を再発見します。第2木曜日午後3時~5時、参加費500円。